2024年 8月

協会けんぽ 広島支部からのお知らせ

加入者の皆様へお知らせいただきますようお願いします

協会けんぽ広島支部 マスコットキャラクター 健康 いろは

協会けんぽ広島支部 マスコットキャラクター 健康 かえで

令和6年9月2日から

協会けんぽマイナンバー専用ダイヤルを開設します！

22か国語対応

「マイナ保険証(※)」や「資格情報のお知らせ」等に関するお問い合わせは、専用ダイヤルをご利用ください。

※健康保険証として利用登録したマイナンバーカード

協会けんぽ マイナンバー専用ダイヤル

☎0570-015-369（ナビダイヤル） 平日 8時30分～17時15分（土日祝日年末年始を除く）

●マイナ保険証 ●資格情報のお知らせ ●オンライン資格確認 ●資格確認書 など

※ナビダイヤルの通話料金は発信者の負担となります。(通話料定額プランの適用対象外です。)

※マイナンバー制度やマイナンバーに関する一般的なお問い合わせは、国のマイナンバー総合フリーダイヤル(0120-95-0178）にお願いします。

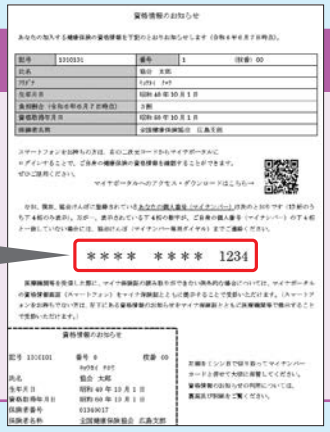
コールセンター対応言語

英語、中国語、韓国語、スペイン語、タガログ語、ポルトガル語、ベトナム語、タイ語、インドネシア語、ネパール語、ビルマ語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、ロシア語、マレー語、クメール語、モンゴル語、シンハラ語、ヒンディー語、ベンガル語、ウルドゥー語

「資格情報のお知らせ」について

送付対象者	加入者全員
送付時期	加入時期に応じて２回に分けて発送します。 【１回目】令和６年９月９日(月)～令和６年９月30日(月) ※令和６年６月７日(金)時点の加入者 【２回目】令和７年１月22日(水)～令和７年２月３日(月) ※令和６年６月10日(月)以降に加入した11月29日(金)時点の加入者
送付方法	個人別に封入し、会社（事業主）経由での送付 ※一部の加入者分は被保険者分と被扶養者分をまとめて被保険者住所に送付します。

医療保険のデータベースに登録されている個人番号（マイナンバー）の下４桁を表示しておりますので、ご確認をお願いします。



全ての加入者様への一斉送付は今回限りの予定です。ご理解・ご協力の程よろしくお願いします。

＼35歳～74歳の被保険者（ご本人）様対象／

生活習慣病予防健診が受診しやすくなっています！

Point 1 令和6年度から 付加健診の対象年齢が拡大！

付加健診とは、生活習慣病予防健診の一般健診の受診時に、腹部超音波検査、眼底検査、肺機能検査などの複数の詳細な検査をセットで追加できる健診のことです。

対象年齢 一般健診を受診する 40歳 45歳 50歳 55歳 60歳 65歳 70歳

Point 2 令和5年度から 健診費用の自己負担が軽減！

一般健診の自己負担		付加健診の自己負担	
軽減前最高	軽減後最高	軽減前最高	軽減後最高
7,169円	5,282円	4,802円	2,689円

※付加健診の単独受診はできません

ご予約は直接ご希望の健診機関まで！

協会けんぽへの申し込みは不要です。

全国の健診機関で受診することができます。

健診機関はこちらから

出張相談窓口の閉鎖について

令和６年９月30日(月)をもちまして、福山年金事務所内に設置している協会けんぽ出張相談窓口を閉鎖します。ご不便をおかけしますが、ご理解のほどよろしくお願いします。

なお、年金事務所の窓口（年金相談等）は変更ございません。

お問い合わせ・ご相談はお気軽に広島支部までお電話ください。

協会けんぽ　2023（令和5）年度決算（見込み）のお知らせ

2023年度の決算（見込み）の概要

2023年度の決算は**収入が11兆6,104億円、支出が11兆1,442億円、収支差は4,662億円で前年度から343億円の増加**となりました。収入・支出の主な内訳は以下のとおりです。

収入
- 保険料収入は2,577億円増加。賃金の増加が主な要因。

支出
- 保険給付費は1,993億円増加。加入者１人当たり医療給付費が増加したことが主な要因。
- 高齢者医療への拠出金等は1,358億円増加。団塊の世代が後期高齢者になることにより拠出金額が増加したことが主な要因。

2023年度の収支は、収入･支出ともに前年度より増加しましたが、主たる収入である「保険料収入＋国庫補助等」は2,995億円増加した一方、主たる支出である「保険給付費＋拠出金等」は3,351億円増加しており、**支出の方が収入よりも伸びています。そのため、収支差は実質的には前年度より縮小していることに留意が必要です。**

（その他の支出について、前年度に交付された国庫補助等の精算等による国への返還が生じなかったことにより、2023年度は前年度と比較して支出が683億円抑制されています。そのため、最終的には、収支差は、名目上、前年度より増加しています。）

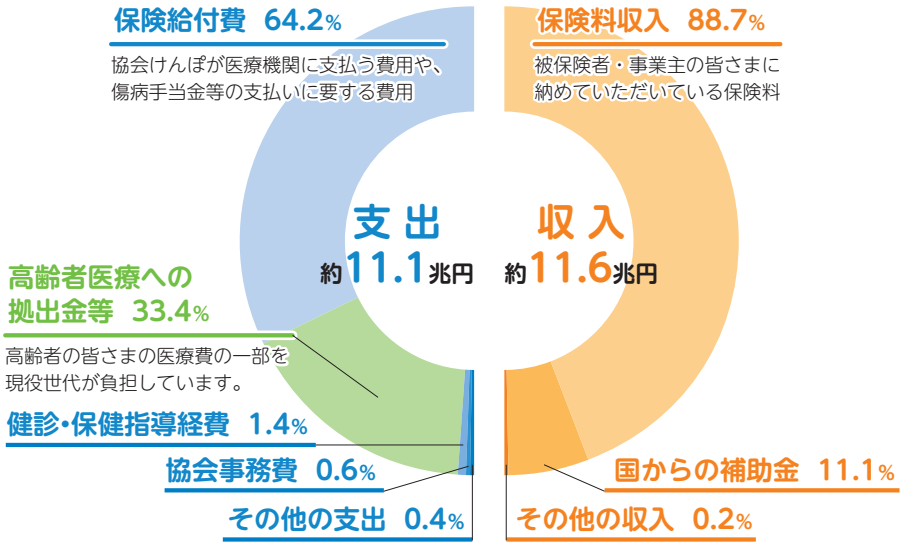
※詳しくは、協会けんぽのホームページをご覧ください。

■ 2023年度決算（見込み）｜医療分

（単位：億円）

収入	保険料収入	102,998	(+2,577)
	国庫補助等	12,874	(+418)
	その他	233	(+16)
	計	116,104	(+3,011)
支出	保険給付費	71,512	(+1,993)
	拠出金等	37,224	(+1,358)
	その他	2,705	(▲683)
	計	111,442	(+2,668)
単年度収支差		4,662	(+343)

※（　）内は、対前年度比
※支出の「その他」は右図の「健診・保健指導経費」「協会事務費」「その他の支出」の合計



Q. 2023年度の決算は黒字額が増加しましたが、協会けんぽの財政は今後どのような見通しなのでしょうか？

A. 協会けんぽの財政は、以下の理由から**楽観を許さない状況です。**
- 団塊の世代が後期高齢者になることにより**高齢者医療への拠出金等の短期的な急増が見込まれ、その後も中長期的に高い負担額で推移することが見込まれる**こと。
  ※高齢者医療への拠出金等　2023年度：２兆1,900億円 → 2025年度：２兆5,300億円
- 協会けんぽ加入者の平均年齢上昇や医療の高度化等により**保険給付費の継続的な増加が見込まれる**こと。
  ※保険給付費　2023年度：７兆1,512億円 → 2028年度：７兆6,600億円

こうした状況を踏まえ、協会は、将来を見据えて、加入者の健康づくりに向けた取組を進めつつ、保険財政の持続可能性という観点から、各種医療費適正化対策にも取り組んでまいります。

協会けんぽ広島支部からのお知らせ

（2024年8月号）

<発行>　全国健康保険協会 広島支部
協会けんぽ

〒732-8512 広島市東区光町1-10-19 日本生命広島光町ビル

お問合せはこちら
電話番号　082-568-1011（代表）
平日のみ　8:30～17:15
※おかけ間違いにご注意ください

今月のTOPICS

「優良事例に学ぶ! 健康経営セミナー」にご参加ください

健康経営を始めたい方、始めてみたいけれど、具体的な取組について悩んでいる方向けのセミナーです。

日時：令和６年９月４日(水) 13:30～16:00
会場：広島国際会議場　コスモス
　　又は　オンライン（Zoomウェビナー）

詳細や申込はこちら